

事業所職員向け 放課後等デイサービス自己評価結果

事業所名		こども発達センター つばみ園		公表日 2025年2月27日		
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	13	0		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	9	4		療育を充実させるために、必要な職員を配置できるよう努力いたします。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	13	0	今後改善されるよていだという事	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	13	0		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	13	0		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	11	2		PDCAサイクルを意識できるよう職員間でのミーティングを行っています。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	13	0		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	11	2		週一回の職員ミーティングを実施し、職員の意見を反映できるように努めています。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	8	5		第三者による外部評価が未実施となっており ますので、R7実施できるよう務めます。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	11	2		積極的に研修に参加し、支援の質を高めるよう努めています。
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	11	2		支援プログラムを作成し、ホームページで公表を行っております。改めて周知をしております。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	13	0		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	11	2		ご家族の希望や各専門職からの情報、発達検査の結果等を基に全員で支援の方向性を検討しています。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	11	2		個別指導や集団指導を担当している職員とはモニタリングや支援計画内容を共有しています。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	11	2		お子さまの様子に変化があるときは家庭や学校等での様子を保護者に確認し、状況を記録しています。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	11	2		ガイドラインに沿って支援項目を設定しています。支援内容を具体的にわかりやすい言葉で設定できるよう心掛けています。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	11	2		個別指導は各専門指導員が日々のプログラムを立案しています。集団指導については課題や支援方法、保護者支援などについてチームで話し合います。その後、カンファレンスにて総合的なプログラムの立案を行っております。

抜 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	11	2		個々の発達段階や問題に応じて内容を発展させています。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	11	2		一人ひとりの発達に応じ、個別の課題と集団適応・社会性の課題を支援計画に入れています。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	11	2		毎日担当者間で事前の打ち合わせ及び振り返りを行い、情報共有を行っています。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	11	2		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	11	2		療育後のカルテの記載は徹底してできおり、集団療育の担当者への報告相談も必ず実施しています。また、必用に応じて、他職種のセラピストへの報告・相談も実施しています。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	13	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	11	2		引き続き「4つの基本活動」を意識し、適切に支援していきます。
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	11	2		自分自身を知り、自己決定できる力をつけるプログラムに努めてまいります。
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	11	2		会議開催時はお子さまの療育に携わる担当者が出席し、情報共有など連携を行っております。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	13	0		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	13	0		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	13	0		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	10	3		現在はありませんが必要に応じて行っています。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	13	0		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	7	6		現在はありませんが必用に応じて行っています。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	9	4		参加しています。これからもつぼみ園の役割について積極的に情報発信できるよう努めてまいります。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	11	2		個別相談時等保護者と会う機会に情報を共有する時間を作っています。また、必要に応じて相談の時間を設けています。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	13	0		
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	13	0		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	11	2		引き続きお子さまや保護者の意思を尊重し、お子さまの最善の利益を優先できるよう丁寧に説明し、同意に努めてまいります。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	13	0		

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	13	0		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	13	0		
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	13	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	13	0		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	13	0		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	13	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	9	4		視察の受け入れ等必用に応じて行っております。事業周知については、広報等で情報発信をしております。また、今年度、「こども発達支援ガイドブック」を作成しました。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	13	0		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	13	0		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	11	2		契約の面談時の聞き取り、フェイスシートに記入後に確認しています。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	10	3		食事やおやつを提供はしていませんが、契約の面談時に確認しています。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	13	0		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	13	0		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	11	2		作成し共有しております。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	13	0		
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	11	2		現在対象となる児童はおりませんが、必要に応じて保護者への十分な説明と支援計画への記載に努めます。